

省エネルギー対策の手引き

省エネ対策

はじめの  
一歩



名古屋市

# はじめに

省エネルギー対策を行うと  
こんなメリットがあります。

## ○経費の削減

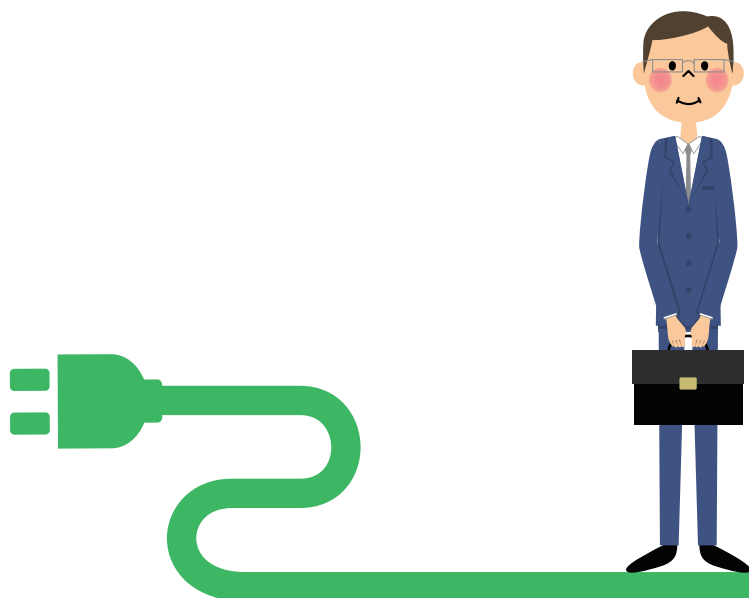
エネルギーの使い方に無駄がないか見直す事で、  
経費の一部を削減することができます。

---

## ○地球温暖化対策に貢献

エネルギーの使用量が減少すれば、温室効果  
ガスの排出量も削減できます。  
地球環境に配慮した事業活動につながります。

では、「何から始めたらいいのだろう？」  
という事業者のみなさん!!  
少しずつ、省エネを始めてみませんか？



# 電 気 使 用 量 を減らすには

チェック  
ポイント  
1

電気使用量を減らすのは、「我慢の連続・・・」だけではありません!!  
上手な運用を組み合わせることで、電気使用量は減らせます。

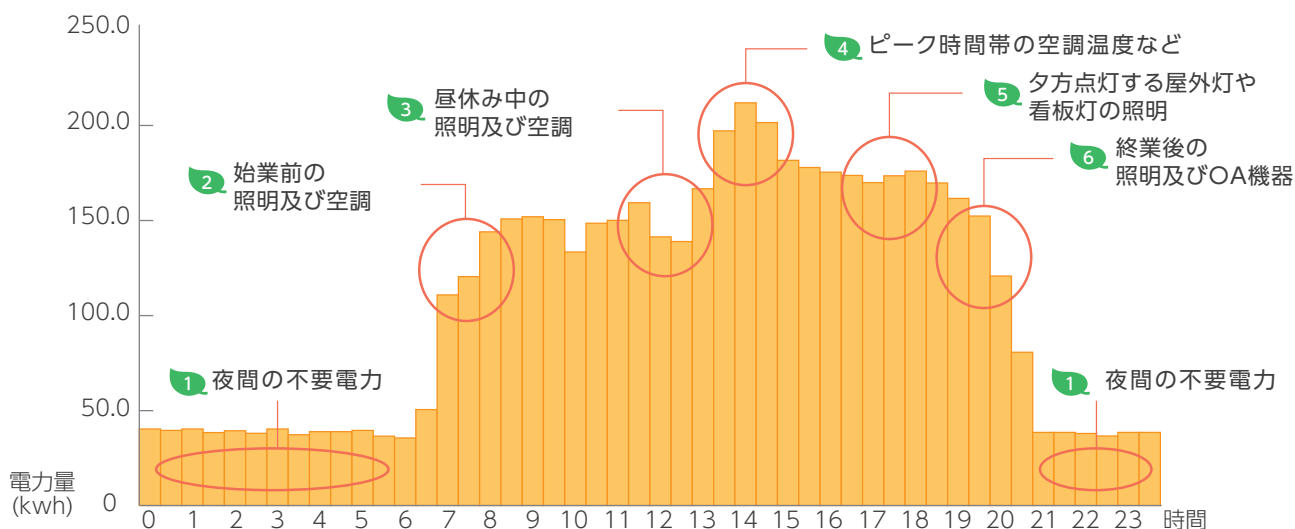
## 電気使用量のピーク時間帯を把握していますか？

契約電力は30分間の電力使用量で決まります。デマンド監視装置を導入すると、電力使用量を予測して、契約電力超過を予防し、基本料金増加を抑えることができます。

また、1月ごと、1日ごと、1時間ごと等の電気使用量をグラフにすることで、電気使用量の傾向が見えてきます。そこから、使い方のムダを発見しやすくなります。是非、トライをしてみましょう。



日負荷グラフ



各時間帯のチェックポイント事例

No.	チェック項目	内容
1	夜間の不要電力	OA機器、看板灯などで停止できるものはありますか？
2	始業前の照明及び空調	早い時間から使っていませんか？
3	昼休み中の照明及び空調	もっと消せるものはありますか？
4	ピーク時間帯の空調温度など	冷暖房温度をもう1℃上げ下げできませんか？
5	夕方点灯する屋外灯や看板灯の照明	明るい時間から点灯していませんか？
6	終業後の照明及びOA機器	無人エリアでつけっぱなしのものはありますか？

ある施設における一日の電気の使われ方を「見える化」したものです。  
グラフにすると、省エネするポイントが見えてきます。  
また、職場全体が一体となった運用改善をすることができます。



# 照明電力のムダをなくす

チェック  
ポイント  
2

## LED照明への切り替えは 進んでいますか？

LED照明に切り替えると消費電力の節約になります。

白熱電球をLED電球に替えると、消費電力が約1/10に減ります。

光源	現状 (W/台)	LED (W/台)	省エネ率 (%)
白熱灯	60	6.9	約89
蛍光灯	85	30	約65
水銀灯	415	100	約76

電気使用量が  
下がるので、  
長い目で見るとお得。  
短期に投資回収できる  
場合もあります。  
リースやレンタル  
といった手法も  
ありますよ。



## 誘導灯はLED型に 更新しましたか??

従来型の誘導灯に比べて、LED型のものはコンパクトで、  
電力と保守費用が大幅削減されます。



従来型の誘導灯



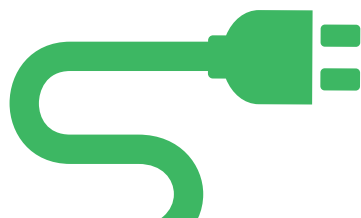
LED型の誘導灯

## 不要な照明は スイッチオフしていますか???

明るい時間に看板照明が点灯していたり、誰もいない部屋  
で照明が点灯していませんか。

バックヤードでは必要な時だけ点灯することを基本に、  
間引き照明、消灯を実施しましょう。

人感センサーや照度センサーを照明に組み合わせると  
自動での"ON/OFF"や明るさを調整できます。



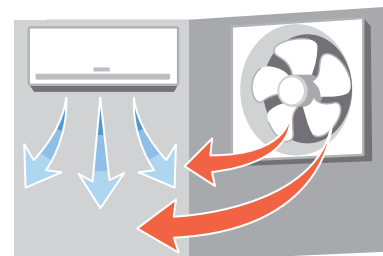
### 室内温度のばらつきはありませんか？

同じ部屋の中で、温度のばらつきがあるようでしたら、サーキュレーターを使って**室内温度を一定**にしましょう。ばらつきがなくなり、室内温度が一定になると、温度を1℃変更しても、みんなが快適に活動できるようになります。  
(推奨温度 冷房温度:28℃、暖房温度20℃)



### 必要以上に換気をしていませんか？

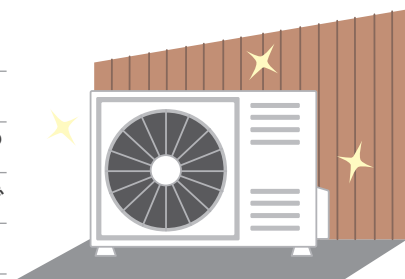
せっかく冷やした空気、温めた空気を換気の時に逃してしまっては、もったいない!!室内のCO<sub>2</sub>濃度を測定して、**900ppm程度を維持**するように換気設備の運転を工夫しましょう。また、空調換気扇は、空調機稼働中は熱交換換気モードで稼働させましょう。



事務所やオフィスなど延床面積3,000㎡以上の建物は、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」で、室内のCO<sub>2</sub>濃度を1,000ppm以下で維持管理するように規定されています。

### 室内機、室外機フィンのメンテナンスはしていますか???

室内機のフィルターの清掃はしていますか？  
室外機の熱交換フィンの洗浄はしていますか？  
冷房を使用している時期、室外機の日除けは設置していますか？  
これらの対策を実施することで、**空調の稼働効率が上がり節約**できます。是非、定期的にも実施してみてください。  
また、長期間使用しないときは、主電源から“OFF”にしましょう。



※再び作動させるときには、故障の原因となるため1日前から主電源を“ON”にしましょう。

そのほかにも、メーカーに相談すると更に効果的な対策を教えてもらえるかもしれません。定期点検の際に、確認してみたいでしょうか？





# 小さなことから、コツコツと・・・

チェック  
ポイント  
4

## 温水洗浄便座の電源を 夜間・休日はOFFにしていますか？

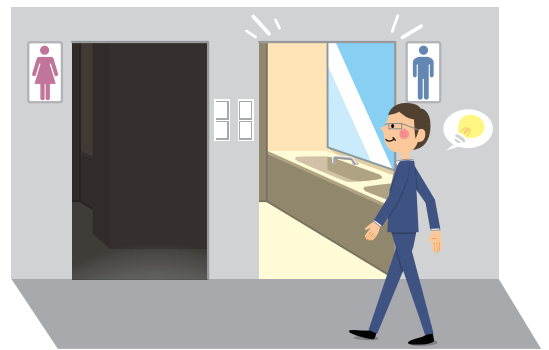
夜間や休日など使用しない時間帯は、温水洗浄便座の電源は“OFF”しましょう！

また、夏季は便座や洗浄水の温度を下げるといった調整もしてみましょう。



## 使わない場所の電気は こまめにスイッチオフしましょう！！

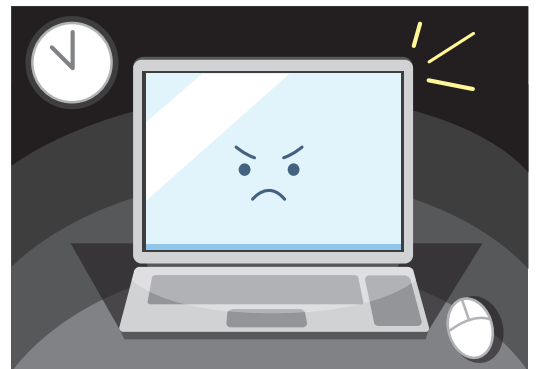
トイレや給湯室など、誰もいない場所で電気がつきっぱなしになっていませんか？**無人になる際は**、こまめに電気を“OFF”しましょう。



## パソコンの電源を入れたままに していませんか？

長時間の離席時や退社時は、パソコンの電源を“OFF”にしましょう。

また、パソコンのスリープ設定や照度についても見直してみましょう。



設備投資をしなくても、すぐにできることが色々ありますね。

# 省エネ行動できていますか？

あなたの事業所での実施状況をチェック  してみましょう。



1日ごと及び1月ごとの電気使用量の変化を把握していますか？

はい

いいえ



LED照明への切り替えは進んでいますか？

はい

いいえ

誘導灯はLED型に更新しましたか？

はい

いいえ

不要な照明はスイッチオフしていますか？

はい

いいえ



ばらつきのない室内温度管理ができていますか？

はい

いいえ

換気量は適切ですか？

はい

いいえ

室内機、室外機のメンテナンスはしていますか？

はい

いいえ



夏は涼しい服装、冬は重ね着をするなど調節していますか？

はい

いいえ

ブラインドやカーテンを利用して、窓からの日射を調整していますか？

はい

いいえ

エコドライブを心がけ、燃費管理をしていますか？

はい

いいえ

職場全体で省エネに取り組んでいますか？

はい

いいえ



# 相談窓口や市の事業紹介

## 相談窓口

### 省エネルギー訪問相談

名古屋市では、事業所の皆様を訪問して、省エネルギーについてのアドバイスや情報提供を行う省エネ訪問相談を実施しています。

省エネに関心のある事業所の方々、まずはお気軽にご相談ください。

問合先 名古屋市環境局環境活動推進課(市役所東庁舎5階)  
TEL:052-972-2693 FAX:052-972-4134

### 無料省エネ診断

省エネルギーセンターでは、産業部門・業務部門の省エネルギー推進、省エネルギー機器の普及促進のための情報提供を行うほか、原則として、年間のエネルギー使用量(原油換算値)100kl以上1,500kl未満のビル等の省エネルギー診断を行っています。省エネルギー診断に興味のある方は、ご相談ください。

問合先 一般財団法人 省エネルギーセンター 東海支部  
TEL:052-232-2216 FAX:052-232-2218

## その他の市の事業

### エコ事業所

環境に配慮した取組みを自主的かつ積極的に実施している事業所を「エコ事業所」、さらに優れた取組みを実施している事業所を「優良エコ事業所」として名古屋市が認定する制度です。認定されると、認定証と認定プレートが交付され、名刺や会社案内などの印刷物にロゴマークを自由に使うことができます。また、名古屋市が行う入札、契約制度における優遇措置を受けることができます。

問合先 名古屋市環境局環境活動推進課(市役所東庁舎5階)  
TEL:052-972-2693 FAX:052-972-4134

### 中小企業向け環境保全設備資金融資

中小企業者の方々が、公害の防止その他の環境保全対策を実施し、市民の快適な生活環境を確保するために必要とする資金を名古屋市が融資するものです。この融資を受けられた方には、支払った利子に対して名古屋市が利子補助を行います。

問合先 名古屋市環境局大気環境対策課(市役所東庁舎5階)  
TEL:052-972-2674 FAX:052-972-4155

#### [ 問い合わせ先 ]

名古屋市環境局環境活動推進課

名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

[ TEL ]052-972-2693 [ FAX ]052-972-4134 [ E-mail ]eco-nagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp